

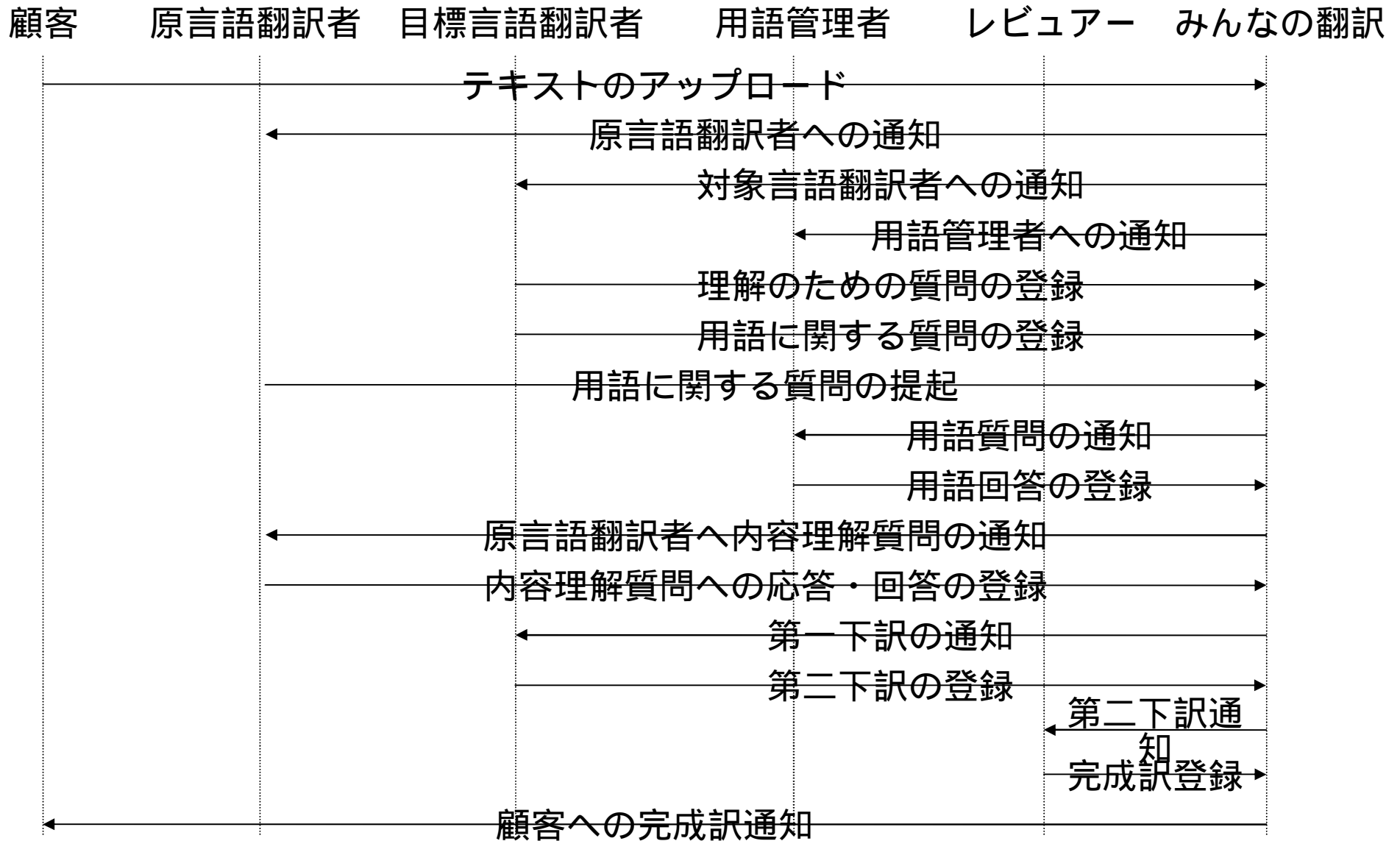
みんなの翻訳のグループ利用例

- NGO/NPO
 - アムネスティ、デモクラシーナウ！ジャパン
 - IDを共有、ニックネームで区別
- 大学のゼミ
 - 筑波大学メディア論ゼミ・大阪大学国際関係論ゼミ
 - IDは個別に持って、グループを定義
- 翻訳専門家のトレーニング・セッション
 - 神戸市外国語大学 = リーズ大学翻訳研究センター
 - IDは個別に持って、グループを定義
 - 役割を定めて下訳→修正訳→完成訳のログを取る

神戸＝リーズ・プロジェクト：概要

- 目的：大学院・学部レベルでのプロ翻訳者養成トレーニング
- 期間：第一期は2009年11月～2010年1月、以後、継続予定
- 翻訳方向：英→日・日→英
- 文書：Bronte Museum Web・神戸震災博物館ウェブ 約40文書
- 参加者：
 - 総リーダー：Professor Anthony Hartley（リーズ大学翻訳研究所長）
 - 技術アドバイザー：内山将夫・影浦峽
 - プロジェクト統括責任者：Lynsey, Hajime
 - 参加者：21名（英国側12名・日本側9名）

神戸＝リーズ・プロジェクト：タスクフロー



神戸 = リーズ・プロジェクト：システムの機能

- 活用されている機能
 - グループ定義機能
 - 共同編集機能・翻訳履歴機能
 - コメント機能
 - メッセージ交換・掲示板
 - 用語登録・共有機能
- 今後の課題
 - 利用の手引きの充実
 - QRedit翻訳文書作成領域における個別コメント機能
 - 英語インタフェース・多言語インタフェース